

生田川右岸線揭示看板用等の検討

平成18年2月 神戸市・阪神高速道路株

生田川右岸線（国道2号—HAT神戸東西線）の開通に伴い、阪神高速道路生田川出路部の停止線位置と交差点形状が大きく変更となる。

交差点形状は、従来の4差路から出路部を含めて6差路となるため、利用者に戸惑いを与える他、事故誘発の危険性が高くなるため、標識等による注意喚起、チラシや横断幕を利用した事前周知の実施などにより、事故防止を図ることが求められた。

本業務では、はじめに交差点特性（方向別交通量、信号現示、既計画案内標識等）から、想定される危険行動を整理し、各危険行動を抑制する情報表示（標識・看板・事前周知等）の検討を行った。



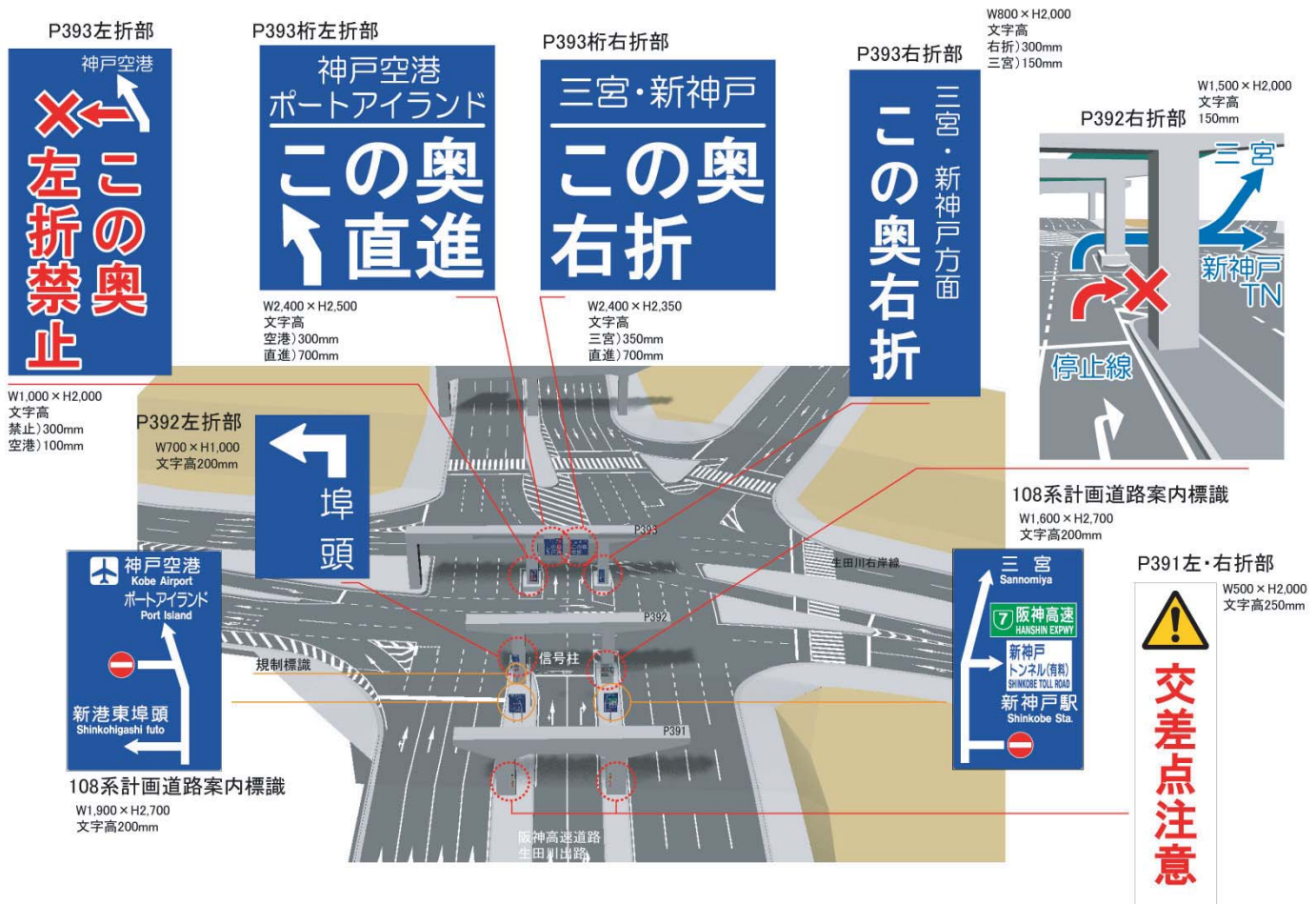
keywords

●交通注意喚起 ●案内誘導標識 ●広報計画

●交差点特性の整理

(方向別交通量、信号現示、既計画案内標識等)

PRチラシデザイン



生田川出路部注意喚起標識案配置図

総合調査設計 株式会社

〒530-0012 大阪市北区芝田1-8-15 梅田北ビル TEL 06 (6372) 0567 FAX 06 (6372) 0715

<http://sogo-chosa.com/>

E-mail : main@sogo-chosa.com